

# 救急安心カードのしくみ

## 『救急安心カード』とは

急病などのもしもに備えることで、高齢者や障がい者の安心を確保し、緊急時のスムーズな支援につなぐものです。

かかりつけの病院（医院）や緊急時連絡先を記入したカードを、専用の容器に入れて自宅の冷蔵庫に保管します。

（救急搬送等の緊急時以外は、個人情報を使用されません）

## 救急安心カードの準備

### ①配付されるもの

- ㊦救急安心カード（対象者1人に1枚）（P 2～3に記入方法）
- ㊧ステッカー3枚（世帯に1セット）
- ㊨収納容器（世帯に1つ）
- ㊩記入（準備）方法のチラシ（このチラシ）（世帯に1枚）

### ②ステッカーを貼ります。

一度貼ってもはがれるタイプのステッカーです。



### ③救急安心カードに必要事項を記入します。

適当な写真がある場合は、必要に応じて貼付してください。わざわざ撮影する必要はありません。

(表)

酒田市		救急安心カード		
ふりがな 氏名	あんしん はなこ <b>安心 花子</b>	(男 <input type="radio"/> 女 <input checked="" type="radio"/> )		
生年月日	明・大・昭 <input checked="" type="radio"/> 平 元 年 11 月 11 日			
住所	酒田市 <b>本町 2-2-45</b>	電話 (0234) 11 -1111		
血液型	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> AB <input type="radio"/> O	Rh ( + ・ - )		
かかりつけの 病院・医院	<input checked="" type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> <b>〇〇病院</b>		(診療科: <b>内科</b> )	
			(診療科: )	
かかっている病気	<b>狭心症・高血圧</b>			
常用している薬	薬局から発行されるお薬情報をいっしょに容器に入れてください。			

お薬情報といっしょに、保険証や免許証、住民基本台帳カードなどのコピーを容器に入れると本人確認に役立ちます。それぞれの判断で入れてください。

ご自身でカードに記入できない場合は、各地区の民生委員がお手伝いいたします。

別居の親族や友人・知人等の緊急連絡先を記入してください。

同居の家族がいる場合は、住所欄に勤務先名(電話番号)などを記入してください。

(裏)

緊急時連絡先			
氏名	住所	電話番号	本人との関係
あんしん いちろう <b>安心一郎</b>	東京都新宿区西新宿 0-0-0	090 -0000 -0000	長男
さかた つぎこ <b>酒田次子</b>	鶴岡市馬場町0-0	0235 -00 -0000	姪

その他  
伝えたいこと

週2回デイサービス(施設名)に通っています など

※このカードは各世帯で保管するもので、関係機関で情報共有されるものではありません。  
(救急搬送等の緊急時にのみ使用されます)

★カードの情報は、年1回見直しましょう。

記入日(確認日)

H24 年 10 月 1 日

←鉛筆で記入してください。

どんなことを書いても構いません。  
民生委員、地域包括支援センター、  
ケアマネジャー(施設名)など、  
日頃頼りにしている人の名前などを  
記入するとスムーズな支援につながり  
ます。

#### ④救急安心カードを収納容器に入れて、冷蔵庫で保管します。



冷蔵庫には、たて向き、よこ向きどちらでも結構ですが、ステッカーが見えるように、わかりやすい場所に入れてください。

#### ⑤緊急時には、スムーズな支援につなぐために、カードの情報が活用されます。

もしものとき...



病院(医師等)や救急隊員などは、救命治療や家族等への連絡にカード情報を活用します。

救急安心カードに記入された情報は、もしもの緊急時以外は他人から見られるものではありません。(プライバシーは保たれます)

しかし、緊急時には主に救急隊員が確認しますが、一刻を争う場合等は、自治会長、民生委員やご近所の方が、カードを確認することもあります。

時には「隣近所に素直に頼る」ことも大切です。日頃から、地域とのつながりを大事にしましょう！